

## I. 公益財団法人小岩井農場財団 2026年度事業計画

事業期間：2026年4月1日から2027年3月31日

本財団は、「重要文化財小岩井農場施設の建造物を保有し、それらに対し修復・管理・保存環境の整備を図ると共に、わが国の農業近代化の変遷に於ける小岩井農場の重要文化財の学術的調査研究及び普及を図り、もって学術・文化の振興に寄与する事」を事業目的としている。

重要文化財21棟はその多くが稼働遺産であるが、近年は経年劣化や腐朽、東日本大震災の影響等により、耐震性能が低下している。人命に対する安全確保と文化財保全の両観点により、耐震対策工事及び修復が急務である。然しながら昨今の建築費高騰により、耐震対策に必要な事業費が財団設立時の想定より二倍以上となっていることから、当初予定していた耐震対策計画を根本的に見直し、重要文化財全棟に対し耐震対策工事を実施するのではなく、牛舎をはじめ稼働し従業員が働き、観光客も近づく建造物に対し着実に耐震対策工事を実施していくこととする。

8期目となる2026年度は、耐震対策に向けた国庫補助事業の実施と農業近代化遺構としての重要文化財群の価値を啓蒙する公開普及活動に加え、事業費の財源確保に向けた活動を推進していく。また岩手大学農学部との連携を深めることで、畜舎をはじめ多様な家畜飼養システムの発展が、現在に至る畜産の発展をもたらした不可分な関係を研究考察していくこととしている。

### 記

#### 1. 文化財の公開と普及活動

本財団が保有する重要文化財建造物21棟を広く一般に公開し、わが国の農業近代化に於ける牧畜業の発展の歴史の啓蒙を中心に普及活動を行なう。

重要文化財群の文化・技術・歴史的な価値並びに意義を広めるべく、北海道大学や岩手大学との連携推進の成果もあり、有識者を招聘しての学術的講演会を開催する。更にSNSやホームページの内容を魅力的且つ充実することで情報発信の強化を目指す。

#### 2. 文化財の保存・補修計画の策定と実施

2026（R8）年度は秤量場の耐震診断及び耐震補強計画の策定、第四号牛舎の耐震対策追加工事を実施する。第三号牛舎の耐震対策工事に着手する。

##### (1) 耐震診断及び耐震補強計画の策定を予定する建造物

2026（R8）年度は、文化庁の指導により新たに秤量場の耐震診断及び耐震補強計画の策定を行う。

- ・ 秤量場（S11年移築）

(2) 耐震対策工事業を実施予定の建造物

新たに上丸第三号牛舎の実施設計及び耐震対策工事を開始する。

・上丸第三号牛舎（S 1 0 年建造）

前年に続き上丸第四号牛舎の耐震対策工事追加分を実施し事業完了を目指す。

・上丸第四号牛舎（M 4 1 年建造）

3. 文化財の耐震対策事業及び毀損に対する修繕管理並びに公開普及の為の資金

(1) 三菱金曜会企業 2 4 社よりの寄附金

三菱金曜会企業 2 4 社より 7 0 百万円の寄附金を受贈頂く。

(2) 東山農事並びに小岩井農牧よりの寄附金

東山農事より 6 百万円、小岩井農牧より 3.3 百万円の寄附金を受贈頂く。

(3) 文化庁よりの文化財補助金

耐震対策事業に対し、文化庁より国庫補助事業としての支援を頂く。

(4) 独自の寄付金制度の確立

財団の独自運営による寄付金制度を確立させ財団運営資金の安定化等、事業継続の資金調達を図る。

4. 文化財の研究の推進

小岩井農場と同様に農業近代化遺産としての重要文化財を所有している北海道大学札幌農学校第 2 農場との学術的連携を深めると共に、耐震診断事業並びに現地調査での研究成果を有識者の協力を得て取り纏めていく。更に地元の岩手大学農学部との連携を新たに推進していく。

5. 上丸牛舎公開エリア及び重要文化財ギャラリーの充実化と利用者促進

「重要文化財小岩井農場施設」の歴史と普遍的価値の理解促進の場である、上丸牛舎公開エリア及び重要文化財ギャラリーでのイベントを企画すると共に、耐震対策工事等の写真を展示し財団の重要文化財建造物に対する補修保全の取り組み状況を情報発信していく。

## 2026年度公益財団法人小岩井農場財団第8期事業計画詳細

### 1. 主な事業活動等予定

年月日	事業内容	摘要
2026年4月1日	小岩井農場財団第8期事業開始	
2026年4月1日	耐震対策工事追加分着手	耐震対策工事（第四号牛舎）
2026年4月初旬	令和8年度補助事業申請手続き	耐震診断事業（秤量場） 耐震対策工事（第三号牛舎）
2026年4月初旬	寄附金御依頼	各社他
2026年5月上旬	2025年度決算について監査	
2026年5月中旬	文化財ウォークツアー	上丸牛舎及び冷蔵庫
2026年5月中旬	第1回通常理事会開催	事業報告及び決算・評議委員会開催
2026年5月末	耐震対策工事完工	耐震対策工事（第四号牛舎）
2026年6月1日	令和8年度耐震診断事業及び耐震対策工事事業交付決定通知	耐震診断事業（秤量場） 耐震対策工事（第三号牛舎）
2026年6月上旬	補助事業契約及び着手	耐震診断事業（秤量場） 耐震対策工事（第三号牛舎）
2026年6月上旬	定時評議員会開催	事業報告及び決算
2026年6月末迄	内閣府事業報告等書類提出	内閣府
2026年8月中旬	第1回有識者会議	
2026年8月末	耐震対策工事 補助事業実績報告提出	耐震対策工事（第四号牛舎）
2026年10月	全建連「近代化遺産全国一斉公開」参加	小岩井農場文化財講座開催（特別公開・セミナー）
2026年11月初旬	第1回臨時理事会開催	代表理事業務報告
2027年1月末	令和9年度文化庁補助事業交付申請	耐震対策工事業、他
2027年2月初旬	第2回有識者会議	
2027年2月中旬	第2回通常理事会開催	令和9年度事業計画及び予算案
2027年3月末迄	内閣府事業計画等書類提出	内閣府
2027年3月末	令和8年度補助事業実績報告提出	文化庁

### 2. 具体的事業内容

#### 1) 調査研究・保全事業

##### ① 文化財の管理、修理等

・文化財建造物のき損等に関する日常管理の他、異常気象に伴うき損等の管理、修理手続き等

##### ② 令和8年度耐震診断事業実施（文化庁補助事業）

・耐震診断事業（秤量場の耐震診断及び補強計画の策定）

事業期間：1年間、総事業費 3,485,400 円

③令和 8 年度耐震対策工事事業実施（文化庁補助事業）

- ・耐震対策工事（第三号牛舎）第一期工事

事業期間：2 年間、総事業費 247,340,350 円

④令和 8 年度耐震対策工事事業実施（文化庁補助事業）

- ・耐震対策工事（第四号牛舎）追加工事

事業期間：2 年 5 ヶ月、総事業費 118,655,000 円（追加工事 15,283,000 円の増）

※2024 年 4 月申請時の総事業費 73,619,200 円

## 2)公開普及事業

### ①文化財企画展及び特別公開

- ・文化財特別公開及びガイド付きウォークツアーの開催
- ・全国近代化建造物連絡協議会主催「近代化遺産全国一斉公開」事業への参加  
小岩井農場文化財講座（講演会）の開催

### ②展示館事業

- ・重要文化財ギャラリーに係る成果調査（訪日外国人への魅力発信についてのアンケート）及び検証。
- ・補助事業の完成までの様子（第四号牛舎耐震対策工事）をギャラリーに掲示し、情報発信を行う。

以上